

評価規準について

「評価規準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料」国立教育政策研究所

- 各学校における評価規準の作成に活用できるようにするため、国立教育政策研究所が作成。(H12要録通知以降)
- 各校種・各教科ごとに、学習評価の基本的な考え方、評価規準の設定例、具体的な評価方法等について示している。
- 学教科の内容のまとめごとに評価の評価規準の設定例を示したり、いくつかの単元・題材ごとの指導案と評価規準の設定例などを例示。

「評価規準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料」の構成(小・中の例)

第1編 総説

第1章 学習評価の在り方について

- 新学習指導要領の趣旨を反映した学習評価の基本的な考え方
- 新学習指導要領の下での指導要録における観点別学習状況、評定、特別活動及び外国語活動の記録

第2章 評価規準の設定等について(第2編関係)

- 評価規準の設定について
- 資料の構成等について

第3章 評価方法の工夫改善について(第3編関係)

- 評価方法の工夫改善について
- 評価時期等のクフについて
- 各学校における指導と評価の工夫改善について
- 第3編の資料で紹介する評価方法等の事例の特徴

第2編 評価規準に盛り込むべき事項等

第1 教科目標、評価の観点及びその趣旨等

第2 内容のまとめごとの評価規準に盛り込むべき事項及び評価規準の設定例

第3編 評価に関する事例

- 評価規準の設定について
- 各事例のポイント

(例) 小学校算数 第2学年 「D 数量関係」の評価規準設定例

評価の観点

算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解
加法と減法の相互関係に関心を持ち、加法と減法の場面を式に表そうとしている	加法と減法の相互関係について説明することを、図を基に考えている。	加法と減法の相互関係を用いて、加法の式を減法の式に直したり、減法の式を加法の式に直したりすることができる。	加法と減法は互いに逆の関係になっているなど、加法と減法の相互関係について理解している。
乗法の式に表したり、式を読み取ったりすることに関心をもち、いろいろな場面を式に表そうとしている	乗法が用いられる場面を、具体物や図などを用いて考え、式に表している。 乗法の式を、具体的な場面に結びつけて捉えている	乗法が用いられる場面を式に表したり、式を読み取ったりすることができる	式に表したり、式を読み取ったりすることを通して、乗法が用いられる場面の数量の関係について理解している
簡単な表やグラフを用いて表すと、それぞれの大きさが比べやすくなるというよさに気付いている	数量を分類整理する方法や、簡単な表やグラフを用いて表す方法を考えている。	身の回りにある数量を分類整理し、簡単な表やグラフを用いて表したり読み取ったりすることができる	簡単な式やグラフを用いて表したり、読み取ったりする仕方について理解している。

各観点、内容ごとの
評価の規準